

目録

はじめに	2
同梱品一覧	3
安全上のご注意（必ずお守りください）	3
各部の名称	21
キーの機能	26
Google アカウントの設定	29
モバイルネットワークの手動による設定	31
機能について	37
携帯電話機の比吸収率(SAR)について	41
技術基準適合情報	43
法律上の注意事項	43
知的財産権について	44
免責事項	46
輸出管理規制について	47
製品に関するお問い合わせ先	47

はじめに

このたびは、【BLADE E02】（以下、「本製品」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。

本書の記載について

- ・本書で掲載している画面はイメージであるため、実際の画面とは異なる場合があります。
- ・本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

本体

リアカバー

電池パック




クイックスタートガイド

保証書

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管してください。
- この「安全上のご注意」には本機を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい注意事項を記載しています。
- 次の表示の区分は表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

表示の説明







 危険	この表示は「取り扱いを誤った場合に人が死亡または重傷（※1）を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合に人が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容」を示しています。
 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合に人が軽傷（※2）を負うことが想定される内容や物的損害（※3）の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

図記号の説明

	<p>禁止</p>	<p>禁止（してはいけないこと）を示します。</p>
	<p>分解禁止</p>	<p>分解してはいけないことを示します。</p>
	<p>水ぬれ禁止</p>	<p>水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。</p>
	<p>ぬれ手禁止</p>	<p>濡れた手で扱ってはいけないことを示します。</p>
	<p>指示</p>	<p>必ず実行していただくこと（強制）を示します。</p>
	<p>プラグをコンセントから抜く</p>	<p>電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）ことを示します。</p>

1. 本機（リアカバー、電池パックを含む）、本製品には含まれないSIMカード、USBケーブルとACアダプタの取り扱いについて（共通）

 危険

 指示

本機に市販別売下記規格のACアダプタをご使用ください：

出力：DC5.0V 1.0A

本機に市販別売下記規格のUSBケーブルをご使用ください：

マイクロUSBケーブル

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、ACアダプタ・USBケーブルのショート・発熱・発火・感電・故障などの原因となります。

 指示

端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりします。端子を乾いた綿棒などで拭いてください。また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。

! 指示

リアカバーを外したまま使用しないでください。電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。

! 指示

本機に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子やヘッドホン接続端子に挿した状態の場合、破損、故障の原因となります。

! 指示

本機は推奨使用温度 5°C～35°C、湿度 45%～85%の範囲でご使用ください。

⊘ 禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。機器の変形・発火・破裂・

故障・火災・傷害の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

 禁止


電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れしないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

 禁止



火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

 禁止

本機に AC アダプタ・USB ケーブルを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。

 分解禁止

お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本機や AC アダプタ、USB ケーブルなどに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

 水濡れ禁止 /  ぬれ手禁止

水などの液体をかけないでください。また、水やベットの尿などが直接かかる場所や湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに AC アダプタの電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

 警告

 指示

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。ガスに引火するおそれがあります。

 禁止

金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子、イヤホンマイク端子、コンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

⊘ 禁止

落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。

⊘ 禁止

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

⊘ 禁止

接続端子やイヤホンマイク端子をショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、それらの異物が内部に入らないようにしてください。発熱・火災・故障・感電・やけどの原因となります。

⊘ 禁止

本機が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。

⊘ 禁止

自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。交通事故や転倒・転落事故の原因となります。自動車・原動

機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

 禁止

乳幼児の手が届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

 禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。

 注意

 禁止

直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・変形・故障の原因となる場合があります。

 禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置いたり充電をしないでください。落下してけがや破損の原因となります。

パイブレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご

ご注意ください。故障・傷害の原因となります。

! 指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

- 1) コンセントから AC アダプタを持ってプラグを抜いてください。
- 2) 熱くないことを確認してから、本機の電源を切ってください。
- 3) 電池パックを本機から取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

! 指示

イヤホンなどを本機に挿入して使用する場合は、少しずつ音量を上げて適度な音量に調節してください。始めから音量を上げすぎて突然大きな音が出たり、音量が大きすぎたり、長時間連続して使用すると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などでの交通事故の原因となります。

2. 本機について

 危険

 禁止

くぎをさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。

 指示

ペットが噛みつかないようにご注意ください。電池パックの漏液・発熱・破裂・発火・火災・傷害などの原因となります。

 警告

 指示

航空機内では航空会社の指示に従い適切にご使用ください。本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

 指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では本機の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



注意



禁止

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。



禁止

microSDXC カードトレイに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障・傷害の原因となります。



禁止

ストラップなどを持って、本製品を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

本機の吸着物にご注意ください。スピーカー部などには磁石を使用しているため画紙やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着すると思われけがにつながる場合があります。ご使用の際は、スピーカー部

などに異物がないかを必ず確かめてください。

 禁止

砂浜などの上に直に置かないでください。受、送話口、スピーカー部などに砂などが入り音が聞き取りにくくなったり、本機内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

3. 電池パックの取り扱いについて

(本機の電池パックは、リチウムイオン電池です。)



 危険

 禁止

端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製
ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなど
の原因となります。

 禁止

電池パックを本機に取り付けるときは、電池パックの向きを確かめ、う
まく取り付けできない場合は、無理に取り付けしないでください。電池パ
ックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因
となります。

 指示

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありま

すので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗った後直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

 禁止

火の中に投下しないでください。電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

 禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。

 警告

 禁止

異臭、発熱、変色、変形などの異常が見られた場合は、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

 指示

電池パックが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。電池パックの発火、破裂、発熱、漏液に

より、火災、やけど、けがなどの原因となります。

! 指示

ペットなどが電池パックに噛み付かないようにご注意ください。電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

! 指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

! 指示

電池パックを保管される場合、次の点にご確認ください。

- 1) フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管。
- 2) 電池残量なしの状態（本機電源が入らない程消費している状態）

での保管。

電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。電池残量が40パーセント程度での保管をおすすめします。

⊘ 禁止

濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

 注意

 禁止

不要になった本機を一般のゴミと一緒に捨てないでください。本機を廃棄する場合、地方自治体の条例に従って処理するようお願いいたします。

詳細については各地方自治体にお問い合わせください。

4、SIMカードの取り扱いについて

 警告

 指示

SIMカードを本機に取り付け、または取り外す際は取り扱いにご注意ください。必要以上に力を加えると、けがやSIMカードの故障の原因となります。

 禁止

本機は nano-SIM を使用します。改造、加工した SIM カードを使用しないでください。故障の原因となります。

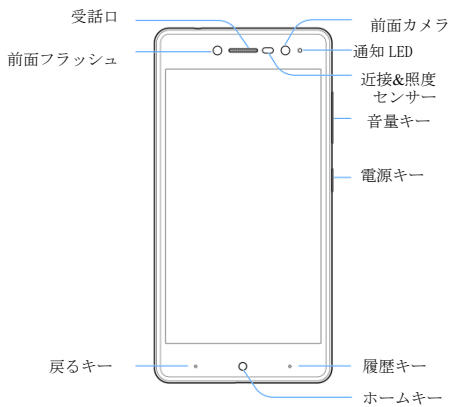
5、医用電気機器近くおよび医療機関内でのご使用について



電波により医用電気機器に影響を与えるおそれがありますので、次のこととお守りください。

- 1) 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、本機をペースメーカー等の装着部位から15cm以上離して携行および使用してください。
- 2) 身動きが自由に取れないほど混雑した状況など、15cm以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、事前に本機を「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切ってください。
- 3) 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、各医療機関の指示に従ってください。
- 4) 医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

各部の名称

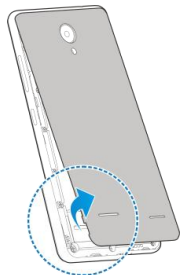




SIMカード/SDカードの取り付けについて

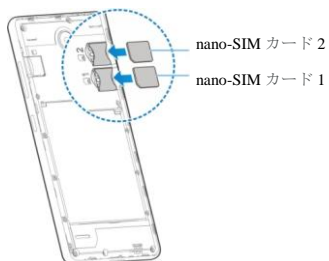
nano-SIMカード、microSDXCカードをインストールまたは取り外す際は必ず端末の電源をお切りください。電源が入っている状態で nano-SIMカードをインストールする場合は、nano-SIMカードは正しく認識されません。

リアカバーの左下のスロットに爪を引っ掛け、ゆっくり持ち上げてください。



nano-SIMカード1/nano-SIMカード2とmicroSDXCカード(任意)を各スロットに挿入してください。microSDXCカードは製品と同梱ではなく別売りになります。

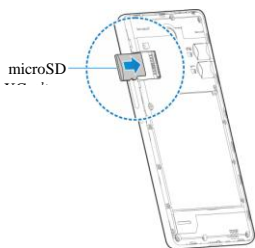
nano-SIMカード1/nano-SIMカード2を各スロットに挿入してください。



注意：

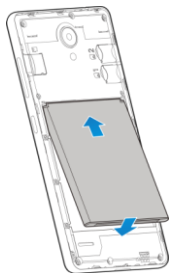
端末起動中またはシャットダウン中の際、SIMカードおよびSDカードの差し込みまたは抜き出しをしないでください。破損の原因となります。

microSDXCカードが下記の図と同じ向きであることを確認しスロットに挿入してください。

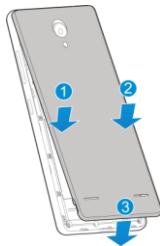


電池パックの取り付けについて

電池パックを挿入してください。先に電池パックに付いている接続端子が電池パックスロットに入ることを確認し正しい向きに入れてください。クリック音が聞こえるまで優しく電池パックを電池パックスロット内に押ししてください。



下記の図と同じ順番と方向通りリアカバーを再度取り付けてください。リアカバーを一周しっかり押し、隙間ないように取り付けてください。

















キーの機能

キー	機能
電源キー	長押しすると機内モード、サウンドモード、再起動、とシャットダウンのオプションが表示されます。 押すと画面をオン/オフにすることができます。
ホームキー	押すと現在の画面からホーム画面に戻ります。 長押しすると Google 検索に移動します。
戻るキー	押すと前の画面に戻る、またはアプリを終了することができます。
履歴キー	使用中のアプリが表示されます。
音量キー	キーを押すと音量を調節することができます。

ステータスバーアイコン

	EDGE ネットワーク		信号なし
	3G ネットワーク		信号強度 (データなし)
	4G ネットワーク		未挿入 nano-SIM カード
	ミュート		機内モード
	バイブレーションオン		Bluetooth オン
	バッテリー残量不足		Wi-Fi ネットワーク に接続
	フルバッテリー		Wi-Fi データ使用中
 / 	充電中		スピーカーオン
	アラーム		

通知アイコン

	新しいSMS		今後のイベント
	新しいEmail		ダウンロード
 / 	新しいGmailメッセージ		Wi-Fi ホットスポットオン
	不在着信		アップロード
	通話中		USB テザリングがオンになっています
	呼び出し保留	 / 	音楽再生

Google アカウントの設定

Google アカウントのメールアドレスとパスワードを入力し、「同意する」

をタップすると Google アカウントにログインできます。

Google アカウントをお持ちでない場合は、画面の指示に従ってアカウントを作成してください。

Google のサービスに関する説明が表示されます。説明画面を最後まで下方向へスクロールし、内容を確認したうえで、「次へ」をタップしてください。





モバイルネットワークの手動による設定

本端末は「デュアルSIM設定」を利用し、日本国内の主な回線キャリアへの接続を自動で設定することができます。また自動設定中時間がかか
る場合、途中から手動で設定することもできます。

また、接続情報がプリインストールされていない回線キャリアへの接続
を手動で設定することができます。

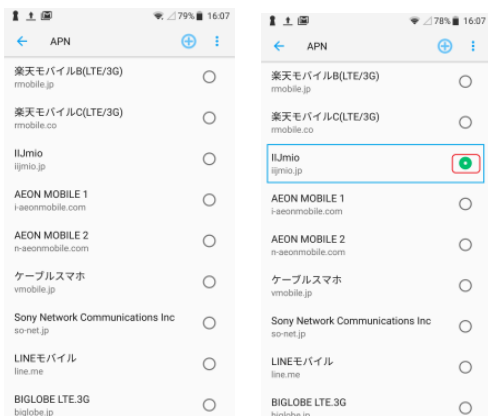
ホーム画面から「設定」をタップして、「デュアルSIM設定」をタップし
ます。





一番下の「モバイルネットワーク」をタップして、「アクセスポイント名」をタップします。



プリインストールした APN 一覧が表示されます。お使いの APN 設定があれば右の○をタップし選択してください。ホームボタンを押してホーム画面に戻ると設定が完了します。(例：IIJmio の場合)



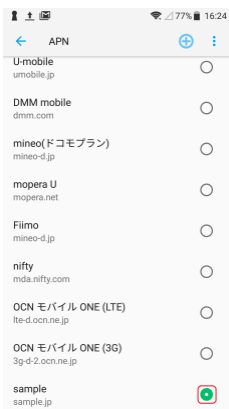
プリインストールした APN 一覧に、お使いの APN 設定がない場合は右上の  をタップします。お使いの APN 情報を入力してから最後に右上の  をタップし、「保存」をタップします。

(画面に表示される入力内容は一例です)





回線キャリアの一覧の画面に戻ります。追加した回線キャリアアクセスポイントがリストの一番下に表示されます。なお選択された回線を確認できれば設定は成功したことになります。ホームボタンを押しホーム画面に戻った時点で設定が完了します。



機能について

画面のロック/ロック解除

お使いの端末を使用しないときは端末をスリープモードに切り替え、画面とボタンをロックすることができます。画面を再度オンにすることでロックを解除することができます。

画面をロックするには

画面をオフにしボタンをロックするには、すばやく電源キーを押します。



電池の消耗を抑えるため一定時間操作がない場合、画面は自動的にオフに切り替わります。端末の画面がオフになっている最中もメッセージや通話を受信することができます。


画面をロック解除するには

1. 電源キーを押して画面をオンにします。
2. 画面を上へスワイプします。






端末のセキュリティ設定内でパターン、PIN またはパスワードを設定された場合、画面ロックを解除するときに入力する必要があります。

電話をかける


ホームキーをタッチ >  .


電話番号を入力。間違った数字を削除する場合は、 をタッチします。

ダイヤルキーパッドの電話アイコン  をタッチすると発信します。

nano-SIM カードが 2 枚挿入されている場合、nano-SIM カード 1 で通話する場合は  を、または nano-SIM カード 2 で通話する場合は  をタッチしてください。

メッセージを送る

ホームキーをタッチ >  .

 をタッチして新しいメッセージを作成します。



宛先は以下の方法で追加できます。

【宛先】フィールドに受信者の名前または電話番号を入力します。複数の候補が表示された場合はメッセージを送りたい宛先を選択してください。


 をタッチして受信者を選択することもできます。

【メッセージ】フィールドにテキストメッセージを入力します。


 をタッチしてメッセージを送信します。nano-SIM カードが 2 枚挿入


されている場合、nano-SIM カード 1 で送信する場合は  を、または nano-SIM カード 2 で送信する場合は  をタッチしてください。

カメラ

ホームキーをタッチ > 

カメラを被写体に向け、必要な調節を行います。

 をタッチすると写真が撮れます。

 をタッチすると録画が開始されます。

Wi-Fi への接続

ホームキーをタッチし、【設定】 > 【Wi-Fi】の順にタッチします。

【Wi-Fi】スイッチを【ON】の位置にスライドし、Wi-Fi をオンに切り替えます。

【ネットワーク名】をタッチして接続します。

ネットワークがセキュリティで保護されている場合、パスワードを入力してから【接続】をタッチします。

バックアップ

ホームキーをタッチし、【設定】 > 【詳細設定】 > 【バックアップとリセット】の順にタッチします。

【データのバックアップ】をタッチし、スイッチを【ON】の位置にスラ

イドします。アプリデータ、Wi-Fi パスワード、その他の設定は Google
サーバーにバックアップされます。

携帯電話機の比吸収率 (SAR) について

この機種「BLADE E02」は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) で定めており、本携帯電話機に対する SAR の許容値は 2.0W/kg です。測定距離 5mm でこの携帯電話機の側頭部における SAR の最大値は 0.363W/kg、身体に装着した場合の SAR の最大値は 1.207W/kg です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常

SAR はより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から 0.5 センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

(http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/act_japanese.htm)

SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ：

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>

○一般社団法人電波産業会のホームページ：

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

技術基準適合情報

電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合していることを示す技適マークを表示します。

技適マークは設定→端末情報→認証情報で確認できます。

法律上の注意事項

Copyright © 2017 ZTE CORPORATION.

All rights reserved.

本書の一部または全部を問わず、ZTE Corporation の書面による事前の同意なくいかなる形式や方法にも、複製または転載することはできません。

本書に記載されている端末には、ZTE Corporation およびライセンス許諾者の著作権のあるソフトウェアが含まれている場合があります。いかなる方法によっても上記ソフトウェアの複製、配布、変更、逆コンパイル

ル、逆アセンブル、暗号解読、抽出、リバースエンジニアリング、貸与、譲渡またはサブライセンス許諾を行ってはいけません。ただし、そのような制限が適用法により禁止されている場合、またはそのような行為が各著作権保持者により承認されている場合を除きます。

知的財産権について

■著作権・肖像権について

●お客様が本機で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。

また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。

なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

●本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権を侵害するおそれがありますので、お控えください。

■登録商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

ZTE および ZTE ロゴは、ZTE Corporation の商標です。Google および

Android は Google, Inc. の

商標であり、Bluetooth®の商標およびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所

有しています。



microSDXC ロゴは、SD-3C, LLC の商標です。

ZTE Corporation によるこの商標の使用はライセンスにより許可されて

います。

本書に記載されたその他の商標、製品、サービス、会社名は、それぞれ

の権利者に帰属します。



Qualcomm® Snapdragon™ processors are products of Qualcomm

Technologies, Inc.

Qualcomm and Snapdragon are trademarks of Qualcomm Incorporated,

registered in the United States and other countries. Used with

permission.

注意

本書に記載されている製品とその付属品の一部の機能は、インストールされているソフトウェア、ローカルネットワークの機能と設定などに依存するため、現地の通信事業者やネットワークサービスプロバイダによって有効にできない場合や制限されていることがあります。

そのため、本書に記載される説明は、購入された製品またはその付属品と完全に一致しない場合があります。

ZTE Corporation は、事前通知または法的責任を負うことなく、本書に記載されている情報や仕様を変更または修正する権利を有しています。

免責事項

本書の内容は現状のまま提供されます。適用法により必要とされる場合を除き、本書の正確性、信頼性、内容に関して、販売性、特定目的との適合性などを含む(ただしこれらに限定されない)明示または非明示の保証を行いません。

ZTE Corporation は適用法が許容する最大範囲まで、特殊な損傷、故意による損傷、間接的または誘発的損傷、あるいは利益、業務、収益、データ、信用、または予定していた利益の損失に対する責任を負いません。

輸出管理規制について

本製品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取ください。

詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせ先

受付時間 10:00～18:00（土日祝および弊社規定休業日を除く）

電話：0120-978-257

E-mail：info@ztesupport.jp